

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 116719

エポオール#85

1. 塗料名 変性エポキシ樹脂塗料内面用 A、B
2. 規格 鋼道路橋塗装用塗料標準 (2014)
3. 特徴
1) 1回塗で厚膜が得られ、しかも硬化遅れを起こさない。
2) エアレススプレー性がすぐれている。
3) 物理的性質、化学的性質がすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	18kg セット(主剤 16.2kg、硬化剤 1.8kg)				
色相	N-7.0、N-8.5、黒、ブラウン				
密度 (23°C)	塗料	1.42 (N-7.0)			
	揮発分	0.85			
加熱残分	76% (N-7.0)				
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	指触	2.5時間	2時間	1.5時間	40分
	硬化*	24時間	24時間	20時間	16時間
標準膜厚	120μm、60μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。
※歩行及び膜厚測定可能な目安となる時間を示す。

5. 塗装基準

項目	内容				
素地調整*	動力工具処理 ISO St3				
調合法	主剤 90部、硬化剤 10部 (重量比)				
可使時間*	5°C	10°C	20°C	30°C	
	5時間以内	5時間以内	5時間以内	3時間以内	
温度・湿度制限*	気温: 5°C以下、湿度: 85RH%以上				
使用シンナー	エポオール#85 シンナー夏用又は同冬用				
塗装方法	塗装方法*	刷毛、ローラー塗装	エアレス塗装		
	希釈率*	10%以下	20%以下		
	標準使用量*	200g/m ²	210g/m ²	410g/m ²	
	目標膜厚*	60μm	60μm	120μm	
	ウエット管理膜厚	125μm	125μm	250μm	
エアレス塗装条件	1次圧 0.5MPa (5kg/cm ²) 以上				
	2次圧 12MPa (120kg/cm ²) 以上				
フック No. 163-419~725					
塗装間隔* (20°C)	最小	1日			
	最大	10日			

注) *は「鋼道路橋防食便覧 塗装編」による。

6. 施工上の注意

- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にすること。
- 一度に厚く塗りつけるハイビルドタイプの塗料である。刷毛捌きをよくする為の過度の希釈や必要以上に伸ばして塗装することなく所要量を塗布し、膜厚保持に努める。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- エポオール#85 シンナー以外のシンナーは使用しない。
- 塗装終了後の使用機器は直ちにエポオール#85 シンナーで十分に洗浄する。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。